



2020年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年9月11日

上場会社名 株式会社菊池製作所 上場取引所 東
 コード番号 3444 URL <http://www.kikuchiseisakusho.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊池 功
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岸田 俊邦 (TEL) 042(651)6093
 四半期報告書提出予定日 2019年9月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年4月期第1四半期の連結業績(2019年5月1日～2019年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年4月期第1四半期	1,308	△5.5	7	—	△3	—	△20	—
2019年4月期第1四半期	1,385	13.3	△74	—	△64	—	△52	—

(注) 包括利益 2020年4月期第1四半期 △123百万円(—%) 2019年4月期第1四半期 △61百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年4月期第1四半期	△1.68	—
2019年4月期第1四半期	△4.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年4月期第1四半期	11,642	8,537	73.3
2019年4月期	12,749	8,964	70.3

(参考) 自己資本 2020年4月期第1四半期 8,537百万円 2019年4月期 8,964百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年4月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年4月期	—	—	—	—	—
2020年4月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年4月期の連結業績予想(2019年5月1日～2020年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,800	△3.6	25	—	19	—	30	234.4	2.49
通期	6,110	1.2	256	123.7	234	97.3	154	△83.2	12.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年4月期1Q	12,337,700株	2019年4月期	12,337,700株
② 期末自己株式数	2020年4月期1Q	370,313株	2019年4月期	142,713株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年4月期1Q	12,048,357株	2019年4月期1Q	12,337,388株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、企業業績の緩やかな回復基調で推移した一方、米中通商問題などの影響により、海外経済の動向が懸念され、依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループが属する情報通信機器、精密電子機器業界におきましては、熾烈な競争状態や為替相場の不安定性等の要因により、その業績に確固たる見通しは持ち得ない状態にあります。当社といたしましては、電気自動車、医療機器、各種ロボット業界への受注拡大に注力しております。当社は、新規開発の試作品製造や製品の量産製造及び受託開発を推進しており、自社一括一貫体制による、プロダクトデザイン、機構設計、金型製造、成形、加工にわたる製造工程と、「匠の技」と先端設備の融合による技術力をベースに事業活動を展開しております。取引先の要求を満たしうる技術水準、品質、納期に対し、より一層の対応力を涵養することにより、メーカーからの信頼性を確保し、競合他社との差別化を徹底する事業戦略を遂行しております。

このような状況のもと、当社グループの売上高及び受注の状況は、当社の主要顧客である情報通信機器、精密電子機器などの研究開発及び生産の状況は厳しいものの自動車メーカー、精密機器は堅調であり、新規開発試作品製造、金型製造に於いて緩やかではありますが回復の兆しが見えましたが、当四半期に於いては弱含みの推移となりました。量産品製造の受注に於いては、時計部品・半導体製造装置部品等の一部試作品受注が量産品に移行となり、これらを継続的に受注しており堅調に推移しました。一方、ロボット・装置関連製品については、当社グループの独自製品であるマッスルスーツ、ドローン、配膳ロボット等をはじめとした介護・医療分野及びサポート・サービスロボット分野における技術の研鑽に積極的に取り組み新製品を市場へ投入するとともに、同分野を中心としたスタートアップ企業への包括事業連携を掲げて開始した「WORLD ROBOTEC」の取り組みを核として、受託開発や受託製造を拡大してまいります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,308百万円(前年同四半期比5.5%減)となり、利益面につきましては、売上総利益は259百万円(同13.1%増)、営業利益は7百万円(前年同四半期は営業損失74百万円)となりました。以下、受取配当金、スクラップ売却収入等の営業外収益34百万円(同3.5%増)を加算し、持分法による投資損失及び支払利息等の営業外費用45百万円(同95.5%増)を減じた結果として、経常損失は3百万円(前年同四半期は経常損失64百万円)となりました。さらに、特別損失として投資有価証券評価損等16百万円を計上しました。

これに税金費用を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は20百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失52百万円)となりました。

なお、当社グループは「金属製品加工事業」の単一セグメントのためセグメント別の記載を省略しております。

参考：製品別売上高

(単位：千円、%)

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年7月31日)	増減率
試作・金型製品	821,567	700,335	△14.7
量産製品	518,320	551,213	6.3
ロボット・装置等	41,212	54,900	33.2
その他・ガンマカメラ等	3,911	1,922	△50.8
合計	1,385,012	1,308,372	△5.5

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産に関する事項

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、11,642百万円となり、前連結会計年度末比1,106百万円の減少(前連結会計年度末比8.7%減)となりました。うち、流動資産は、5,108百万円となり、前連結会計年度末比1,118百万円の減少(同18.0%減)となりました。これは、現金及び預金が784百万円減少(同21.4%減)及び受取手形及び売掛金が153百万円減少(同12.1%減)したことが主因となっております。固定資産は、6,533百万円となり、前連結会計年度末比12百万円の増加(同0.2%増)となりました。

負債合計は、3,105百万円となり、前連結会計年度末比679百万円の減少(前連結会計年度末比18.0%減)となりました。うち、流動負債は、1,637百万円となり、前連結会計年度末比699百万円の減少(同29.9%減)となりました。これは、支払手形及び買掛金が171百万円減少(同25.3%減)及び未払法人税等が516百万円減少(同95.1%減)したことが主因となっております。固定負債は、1,468百万円となり、前連結会計年度末比20百万円の増加(同1.4%増)となりました。

純資産は、8,537百万円となり、前連結会計年度末比427百万円の減少(同4.8%減)となりました。これは、利益剰余金が142百万円減少(同2.9%減)、自己株式取得により自己株式が181百万円増加(同160.4%増)したことが主因となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年4月期の通期業績予想は、2019年6月14日に公表いたしました数値に変更はありません。

なお、当社グループの業績は、事業環境の変化等、現在および将来において様々なリスクにさらされております。本業績予想に織り込まれていない事象が発生し、財務上重要な影響があると判断した場合には、適宜ご報告いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,670,143	2,885,862
受取手形及び売掛金	1,266,454	1,112,971
電子記録債権	524,449	471,627
商品及び製品	88,733	107,280
仕掛品	219,081	239,089
原材料及び貯蔵品	177,765	162,338
その他	309,673	153,355
貸倒引当金	△28,776	△23,684
流動資産合計	6,227,525	5,108,842
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,712,995	2,711,270
減価償却累計額	△1,381,430	△1,392,908
減損損失累計額	△477,736	△477,736
建物及び構築物（純額）	853,828	840,625
機械装置及び運搬具	2,995,315	3,188,328
減価償却累計額	△2,489,287	△2,482,077
減損損失累計額	△210,469	△210,469
機械装置及び運搬具（純額）	295,557	495,781
工具、器具及び備品	595,315	629,632
減価償却累計額	△539,767	△545,706
減損損失累計額	△16,443	△16,443
工具、器具及び備品（純額）	39,104	67,481
土地	590,872	587,466
建設仮勘定	127,666	10,800
有形固定資産合計	1,907,029	2,002,154
無形固定資産		
ソフトウェア	4,529	4,014
その他	20,484	20,459
無形固定資産合計	25,014	24,474
投資その他の資産		
投資有価証券	4,459,790	4,381,545
長期貸付金	6,000	5,900
繰延税金資産	5,123	4,675
その他	125,193	121,464
貸倒引当金	△6,458	△6,358
投資その他の資産合計	4,589,649	4,507,226
固定資産合計	6,521,693	6,533,855
繰延資産	286	253
資産合計	12,749,505	11,642,950

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	675,730	504,506
短期借入金	640,000	640,000
1年内返済予定の長期借入金	68,588	63,312
未払金	89,716	93,442
未払費用	136,423	114,042
未払法人税等	543,119	26,759
賞与引当金	103,466	77,607
預り金	22,827	54,687
その他	57,382	62,923
流動負債合計	2,337,255	1,637,281
固定負債		
長期借入金	75,790	59,962
役員退職慰労引当金	363,064	366,390
退職給付に係る負債	24,311	22,157
資産除去債務	3,802	3,814
繰延税金負債	739,330	744,921
その他	241,312	270,800
固定負債合計	1,447,611	1,468,046
負債合計	3,784,867	3,105,328
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,303,843	1,303,843
資本剰余金	1,189,947	1,189,947
利益剰余金	4,827,051	4,684,815
自己株式	△113,332	△295,132
株主資本合計	7,207,510	6,883,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,847,991	1,770,775
為替換算調整勘定	△91,540	△117,275
退職給付に係る調整累計額	676	648
その他の包括利益累計額合計	1,757,127	1,654,149
純資産合計	8,964,637	8,537,622
負債純資産合計	12,749,505	11,642,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年5月1日 至2018年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年5月1日 至2019年7月31日)
売上高	1,385,012	1,308,372
売上原価	1,155,568	1,048,957
売上総利益	229,443	259,414
販売費及び一般管理費	303,653	252,312
営業利益又は営業損失(△)	△74,210	7,102
営業外収益		
受取利息	386	90
受取配当金	19,869	21,603
スクラップ売却収入	4,880	5,216
受取家賃	634	581
その他	7,355	6,808
営業外収益合計	33,126	34,300
営業外費用		
支払利息	1,520	2,484
為替差損	7,259	940
持分法による投資損失	11,450	40,150
その他	2,848	1,538
営業外費用合計	23,080	45,113
経常損失(△)	△64,163	△3,711
特別利益		
固定資産売却益	160	-
特別利益合計	160	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	15,000
固定資産除却損	352	1,062
特別損失合計	352	16,062
税金等調整前四半期純損失(△)	△64,356	△19,773
法人税、住民税及び事業税	4,811	△7,042
法人税等調整額	9,659	7,554
法人税等合計	14,470	512
四半期純損失(△)	△78,827	△20,286
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△25,887	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△52,939	△20,286

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年5月1日 至2018年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年5月1日 至2019年7月31日)
四半期純損失(△)	△78,827	△20,286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,813	△77,215
為替換算調整勘定	6,791	△25,734
退職給付に係る調整額	△33	△28
その他の包括利益合計	17,571	△102,978
四半期包括利益	△61,255	△123,264
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,367	△123,264
非支配株主に係る四半期包括利益	△25,887	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、「金属製品加工事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。